

# Autodesk Inventory Tool

## 实施方式例

## 管理者様用

V2.2

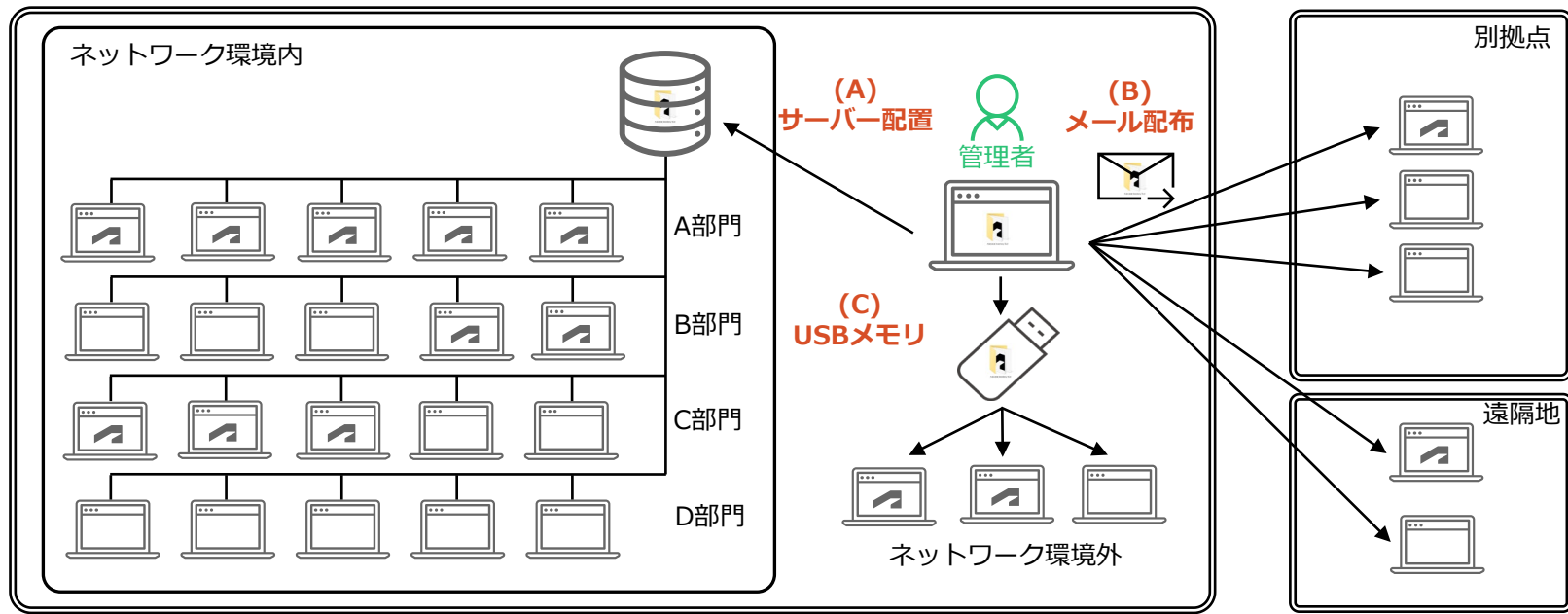
# Inventory Tool 実施の方式例

- (A) サーバー配置方式 - サーバー上から各PCを調査
- (B) メール配布方式 - Inventory Toolを配布し各PCを調査
- (C) USBメモリ方式 - USBメモリで各PCを調査

# Inventory Tool 実施 イメージ図

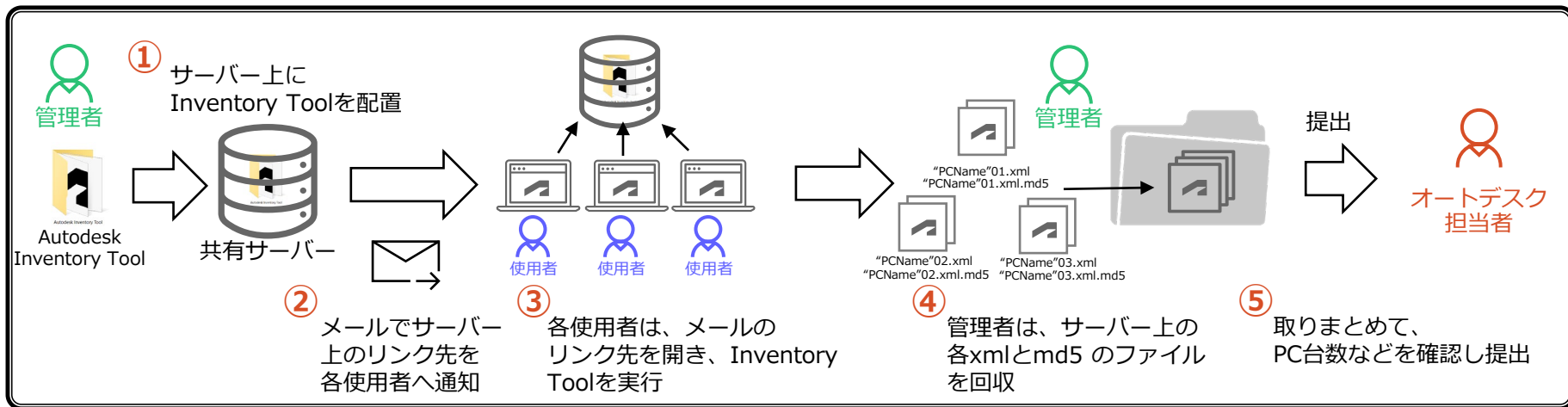
## ■ 3つの方式による実施例

 = Autodesk製品インストール端末



# (A) サーバー配置方式 - サーバー上から各PCを調査

## ■ サーバー上にInventory Toolを配置し、各PC使用者がスキャン実行する



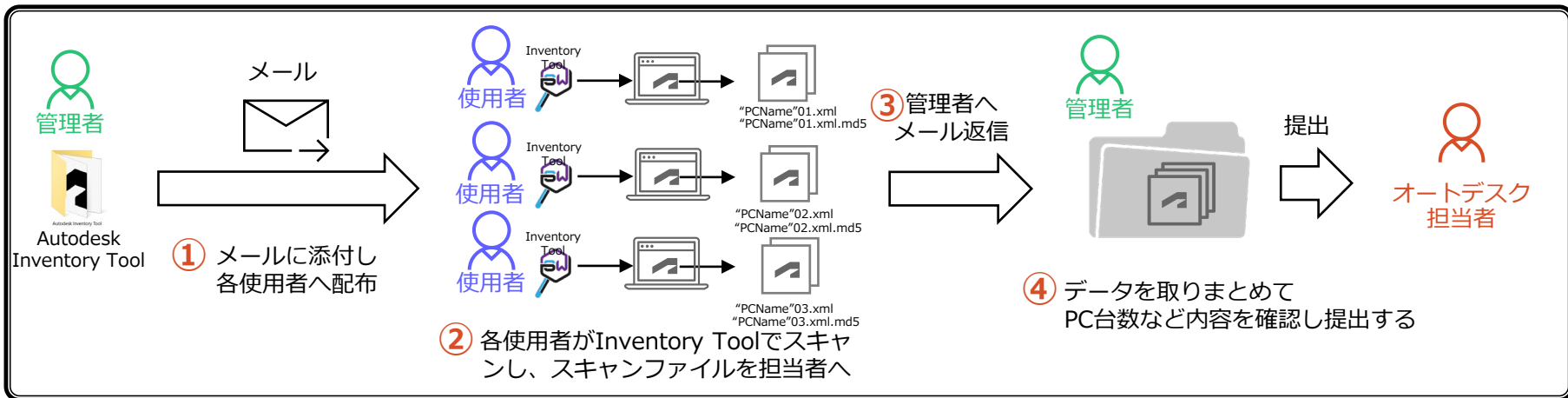
### <操作手順>

- ① 圧縮から解凍された「Autodesk\_Inventory\_Tool\_2.x.x.x」フォルダを共有サーバー上に配置する
- ② 管理者は、各PC使用者へメールで「Inventory Tool」フォルダのリンク先を通知（使用手順書も添付）
- ③ 各PC使用者は、リンク先を開き、Inventory Toolでスキャン実行する（使用手順1のみを参照）
- ④ サーバー上の各「"PCName".xml」と「"PCName".xml.md5」のファイルを回収（使用手順2を参照）
- ⑤ スキャンしたPC台数などを確認し、オートデスク担当者へ取りまとめたXMLファイルを提出する

※ x = ツールを入手した際のバージョン番号が入ります

# (B) メール配布方式 - Inventory Toolを配布し各PCを調査

## ■ メールでInventory Toolを配布し、各PC使用者が実行してスキャンデータを回収

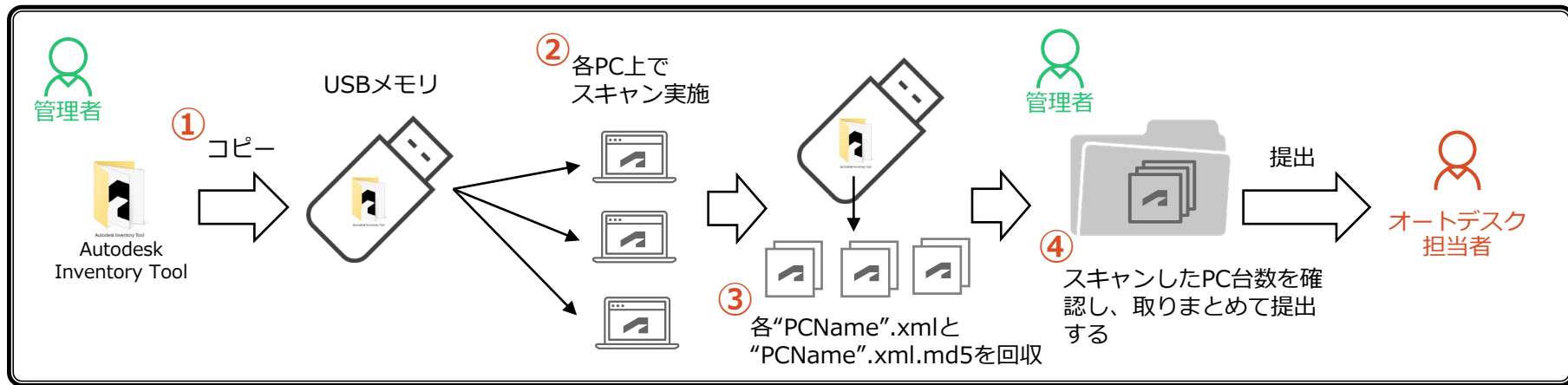


### <操作手順>

- ① 圧縮された「Autodesk\_Inventory Tool\_2.x.x.x.zip」をメール添付で各使用者へ配布  
各使用者はデスクトップ上に解凍した状態にして保存する（使用手順書も添付）
- ② 各PC使用者が、Inventory Tool でスキャン実施する（使用手順1を参照）
- ③ スキャン完了後、「"PCName".xml」と「"PCName".xml.md5」を回収する（使用手順2を参照）  
管理者へメール添付で.xmlと.md5 ファイルを返信する
- ④ 管理者は、XMLファイルを取りまとめて、スキャンしたPC台数など内容を確認  
オートデスク担当者へ取りまとめたXMLファイルを提出する

# (C) USBメモリ方式 - USBメモリで各PCを調査

- 管理者が、USBメモリ内のInventory Toolを各PC上で実行し、データを回収



## <操作手順>

- ① 解凍された「Autodesk\_Inventory Tool\_2.x.x.x」フォルダごと、**USBメモリにコピー**
- ② USBメモリを各PCに差し込み、**Inventory Tool でスキャンを実施**（使用手順1を参照）
- ③ USB内から各「**"PCName".xml**」と「**"PCName".xml.md5**」**ファイルを回収**（使用手順2を参照）
- ④ 管理者は、XMLファイルを取りまとめて、スキャンしたPC台数などを確認  
オートデスク担当者へ取りまとめたXMLファイルを提出する

# Inventory Tool の収集データ

# 収集データ

下記のデータ項目が XML ファイル内に格納されています。

また、管理者の方が Inventory Tool Viewer 上で収集データを表示し、確認することもできます。

(※ Inventory Tool Viewer をご使用されたい場合には、オートデスク ライセンスコンプライアンスグループ担当者へお問い合わせください)

## <基本情報>

項目	説明
O/S	Windows OS 名
Make	PCメーカー名
Model	PCモデル名
Class	デスクトップ、ノート、Laptop など
Domain	ドメイン名
IP Address	IP アドレス、MACアドレス
Type	OS の物理環境、仮想環境のタイプ
Serial	デバイス名
Service Pack	OS の サービスパック名
CPU	CPU 名
CPU Count	物理CPU数
Cores	物理Core数
Threads	ハイパースレッディング数
CPU Logical	論理CPU数
CPU Speed	CPU 周波数
RAM	メモリ容量
User	ユーザー名
Battery	バッテリーの種類
Multi-Threaded	ハイパースレッディングの有効有無

## <分析使用情報>

項目	説明
PC_Name	コンピューター名 または IP アドレス
Autodesk_Products	オートデスク製品名
Version	オートデスク製品のバージョン
Serial_Number	オートデスク製品のシリアル番号
Installation_Type	オートデスク製品のインストールタイプ
Installation_Location	オートデスク製品がインストールされた場所（インストールされたPath）
Query_Status	Inventory Tool 実行時のエラーメッセージ（ある場合）
Query_Date	Inventory Tool 実行の日付
ADSKFLEX_License_File	ネットワークライセンスサーバーの名前
Action_Date	アプリケーションイベントログに記録されているオートデスクソフトウェアのインストールまたはアンインストールの日付
Action	アプリケーションイベントログに記録されたとおりに実行されたアクション
User	アプリケーションイベントログに記録されたアクションを実行、またはサブスクリプションデータに関連付けられたユーザーアカウント
Installation_Date	MSI 方式のインストールに基づくソフトウェアのインストール日
Windows_Installation_Date	Windows OS がインストールされた日付
Scan_Successful	スキャンの失敗の有無（ある場合） Query_Status を使用して、スキャン失敗エラーを判別します。
Domain	スキャンされたPCのドメイン名
Source	収集された情報のデータソース
SideCar_ID	Autodesk Genuine の一意の識別子
ADLM_Data	登録データからのオートデスク製品のシリアル番号
Oxygen_User_Name	サブスクリプションデータに関連付けられたAutodesk ID
Oxygen_User_ID	Autodesk IDに関連付けられた一意の識別子（Oxygen_User_Name）



